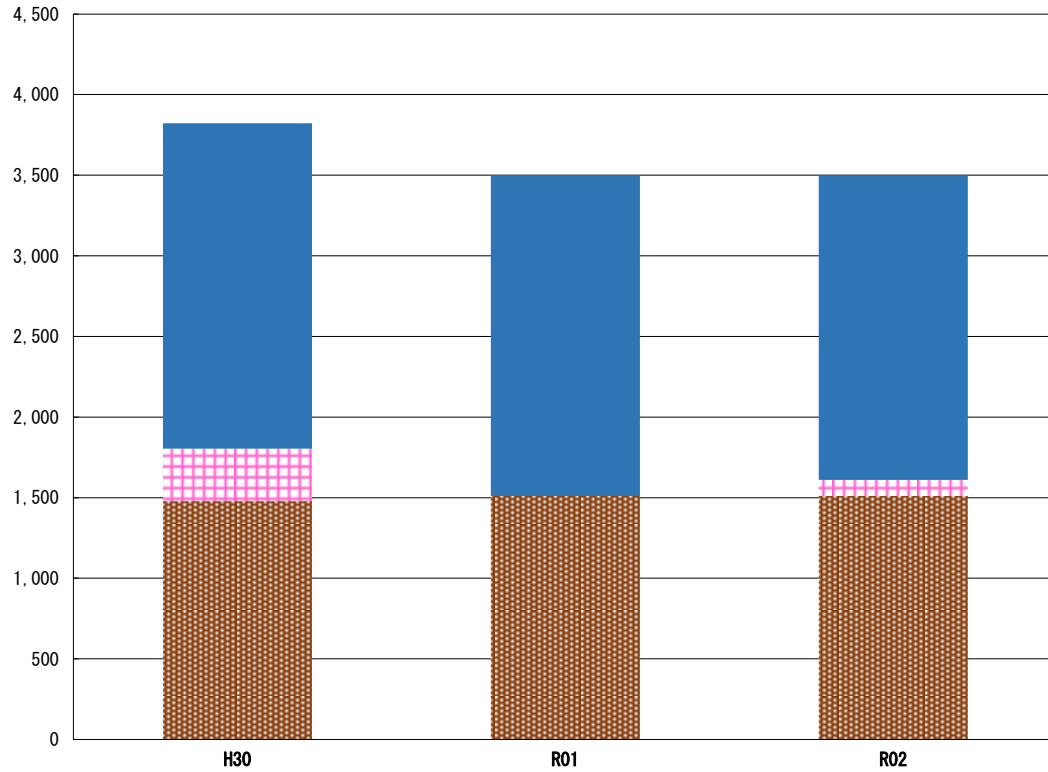


# (11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	H30	R01	R02
財政調整基金		1,479	1,510	1,510
減債基金		325	0	100
その他特定目的基金		2,018	1,988	1,885
振興基金		1,616	1,569	1,369
過疎地域自立促進特別基金		179	180	178
地域福祉基金		108	108	108
ふるさと応援寄附金		13	22	106
まちづくり推進基金		26	26	26
基金残高合計		3,822	3,498	3,495

令和2年度

京都府京丹波町

## 基金全体

(増減理由)

基金全体では、減債基金において後年度の繰上償還に活用するための積立を行い増加となったが、その他特定目的基金において、振興基金をほぼ同額取崩したことにより、3百万円の減となった。

(今後の方針)

減債基金は、令和元年度（平成31年度）に繰上償還を実施し、ほぼ全額を取り崩したため、今後の繰上償還のため積み立てを行う。振興基金は、元金償還の終わった範囲内で取崩しを予定しているため、減少となる見込み。これらのことから、基金全体においては減少傾向となる。

## 財政調整基金

(増減理由)

平成30年度は、災害対応のために多額の取崩しを行った。本年度については、建設事業の増加により多額の歳出となったが、国庫補助金、地方債の充当、ふるさと応援寄附金の増等により、歳入と歳出の均衡が保たれたため、基金の取崩しを行うことなく財政運営を実施した。

(今後の方針)

事業の縮小・廃止やふるさと応援寄附金の強化等により、積立金の確保に努める。

## 減債基金

(増減理由)

令和3年度に繰上償還をする予定のため、繰上償還見込額50%（1億円）の積立を行った。

(今後の方針)

令和4年度に1億円の積立を行う予定。

## その他特定目的基金

(基金の用途)

振興基金：生活環境、産業基盤等地域基盤の強化等  
過疎地域自立促進特別基金：過疎地域における地域医療の確保、住民の日常的な移動のための交通手段の確保、集落の維持及び活性化等

(増減理由)

振興基金：新町まちづくり計画に基づくソフト事業に元金償還の終わった範囲内で充当を行った。

(今後の方針)

振興基金は、引き続き元金償還の終わった範囲内で、取崩しを予定。その他の基金については、大きな事業の実施予定もないことから現時点では現在高を維持する予定。